

[平成27年度]

<琵琶湖畔半周サイクリング>

実施日：平成27年6月4日(木)・5日(金) 宿泊地：長浜ロイヤルホテル

集合場所：JR近江八幡駅 時間：12時 計画走行距離：初日43km 二日目：53km
合計：96km

<レポート>

お天気は最高の晴れ〜〜！



で、現地に電車で輸送してくる人、あるいは車で来る人、またまた前日に長浜ロイヤルホテルに宿泊して余裕たっぷりに来る人、そして大阪から電車で駆けつけてくれた人、総勢8名内1名はマドンナ。

森部会長から出発に当たり一言。走行に当たっての注意事項や万が一必要となる「健康保険証」を持参してきているかの確認。これはかつて、体の調子が悪くなったり転んでけがをしたりして「健康保険証」が必要となったにも関わらず持参していなくて大変だったメンバーがいたため森部会長の心優しい心遣いであった。

全員揃ったところで、JR近江八幡駅前ではまずは写真をパチリ！

12時30分にスタート！ Let Go!!

駅から約2km程走り、腹が減ってはなんとやらで・・・スタミナを付けようと、大阪から参加の木村さんのお薦め店、近江牛が美味しい「久ぼ多屋」の店へ。どうして木村さんは知っているの？と誰かが聴くと木村さんは“私はなんでも知っているよ”と涼しい顔。



取り合えず、みんな納得した振りをしてお店へ。全員仲良く近江牛たっぷりの“焼肉丼”を食して、お腹一杯に！
そんでみんな大満足でまたパチリ！

ここから本格的にサイクリング。一路湖岸に向かってGo!

県道26号を走り長命寺川を渡り、真北に延びる一直線の道約3km。米どころ近江平野で障害物なし、見晴らし、お天気よし絶好のサイクリングコースと思いきや、なんとなんと琵琶湖対岸の比良山地から吹き降ろす強烈なアゲインスト。皆、必死の形相でハァーヒーハァーヒー漕ぎまくるも途中で疲れ果てて、牛糞の香り豊かなところで、しばし休息。誰も牛糞の香りに文句を垂れる者、おらず。

やっと、湖岸道路25号に辿り着き、進路を北東に舵を切る。左に海のように大きな大きな琵琶湖を眺めながらひた走る。湖面は鏡のように夏雲を映していると素晴らしく美しいのだが、残念ながら強風で白波だらけ。



休憩場所は必ず「セブンイレブン」と決まっている。何故ならば、森部会長がセブンイレブンの大ファンだからである。たったそれだけの理由で途中にローソンやファミリーマートがどれだけあっても、またどんなに疲れていてもわれわれメンバーは「セブンイレブン」を見つけるまで走らなければならないのである。

数回の休憩をはさみ（勿論「セブンイレブンで」）約22km走り天下の名城、現存12天守の一つ徳川幕藩体制を支えた井伊家の居城“彦根城”に“とおちゃこ〜！”

折角の機会なので、全員で天守閣へ登城して“お殿様”気分を満喫しようと計画を練りに練っていたにも拘らず、誰ひとり“行こう〜！”と声を上げる者おらず。仕方なく、遠くに小さく見える天守閣をバックに全員揃って記念写真。



記念写真を撮り終わり、すぐさま出発。目指すは今日の宿泊地「長浜ロイヤルホテル」。

この辺りが琵琶湖で一番東西幅が広いところ。約15kmあり。従って対岸の街は見え、ただ比良山地の山並みが見えるだけ。風は相変わらず強く、湖側から時には逆風となり容赦なく我々シニア軍団に吹き付けるため、よろけながらの走りとなる。

午後5時頃、無事長浜ロイヤルホテルに辿り着く。

早速、手続きを済ませて各自部屋へ、ひと部屋に2名。但し長老とマドンナだけがひと部屋へ・・・ではなく長老とマドンナはそれぞれ一人部屋へ。ひと風呂を済ませて午後7時から楽しい宴会タイム。ホテルの藤村総支配人から挨拶と差し入れを受け、松本OB/OG会会長から長老として簡単な挨拶に続き、森部会長から乾杯の音頭により、和やかな宴会が始まった。



話題で一番盛り上がったのは言うまでもなく「健康保険証」である。実は、昨年富士五湖一周サイクリングをした時、風邪を引き熱がでたにも関わらず「健康保険証」を持参していなかったため、医者に掛かることも出来ず困ったことになったことがあったのである。その人は必ずなんか起こるのである。昨年春に浜名湖一周サイクリングをした時は、この人急カーブでタイヤを滑らせ転んで擦り傷だらけになってしまったことがあった。

そんなこんなで、話はドンドン盛り上がり楽しい宴会とあいなった。大体、面白い話というのは成功談ではなく失敗談が楽しいのである。

翌5日、ブレックファーストを済ませて8時に出発。

その前に今日も一日楽しく安全に走ろうとホテル前で記念写真。太閤さんが初めて建てたお城、長浜城の天守閣をバックに写真。



豊公園を通り抜け、戦国武将「山内一豊」が賢妻千代の持参金で名馬を手に入れたといわれている場所、「木之本」へ。約27kmの走り。今日のお天気は曇り。天気予報では午前中は曇りで午後から雨。ただ、風はそよ風程度でベリーグッド！ なのだが気持ちが入らない。全員言葉少なめ。



そうこうするうちに木之本に着いた。と、すると後方から大きな声が聞こえてきた。何を言っているのか耳を澄ませると、“前方にセブンイレブンはっけ～ん！”との声。誰が言っているのかと思えば、やはり森部会長であった。

しばし休息して、右手に信長亡き後の後継者争いとなった秀吉と勝家の戦いで有名な賤ヶ岳を眺めながらの走りとなる。ここからが、今回のサイクリングコースの難所の始まりである。トンネル4か所と上り坂あり。

驚くのは長老のお二方、松本さんと木村さんお二人とも70を超えていらっしゃるにも関わらず、元気なのである。上り坂もなんのその。平気のへっちゃらでぐんぐん上って行くのである。恐れ入りましたあ～。すばらし～～い！のひと言。そして、紅一点のマドンナこと飛弾野さんもなかなかのタフ。なが～いなが～い上り坂を上って行く。

丁度、琵琶湖の北端辺りで、松本さんがハウスOBの方が亡くなられて今日お通夜があるとのことで、ここからホテルまで戻ると言いながらUターン。皆で「絶対にホテルから迎えに来てもらうんだろうね～」「また、たった一人で走ってホテルまで走るとは考えられないよね～」と言いたい放題。みんなでお見送りをして更に進む。

2～3のトンネルや上り坂を走り過ぎて最後のトンネルを抜けると、そこは悲しくも「雨」と相成り、天気予報通りとなった。皆、バックからカッパを取り出して雨対策。

暫く走ったところでランチタイム。ちょうど旨い具合に道の駅ぽいところを発見。思い思いにメニューを見ながら注文。

ここから今回のゴール地点であるJR湖西線近江今津駅まで約18km、雨の中モクモクと走って計画通り午後2時にゴールイン。森部会長と元安さんと私は大津や京都まで走るとのことで7名の内、4名が輪行すべく準備。なにはともあれ全員何事もなく無事ゴールできたこと、感謝感謝！で解散。



記：プランリーダー四方